

サーバ

設定

基本的に httpd の conf に

```
DAV On
```

を付けるだけ。

設定サンプル

```
<Directory "/home/*/public_html">
  DAV On
  # NTLMAuth on
  #AuthType NTLM
  #AuthName "IBIS Authentication"
  #NTLMAuthHelper "/usr/bin/ntlm_auth --helper-protocol=squid-2.5-ntlmssp"
  #NTLMBasicAuthitative on
  #require valid-user

  AllowOverride None
  Options None
  DirectoryIndex
  #ForceType text/plain
  #AddType application/x-httpd-php-source .php
  #SetHandler None
  #RemoveType .php

  Order allow,deny
  allow from all
  Require all granted
</Directory>
```

PHP が動作してしまう場合

webdav で PHP ファイルを開こうとすると、PHP の実行結果を返そうとする。
基本的に web サービスなので、PHP の動作や .htaccess を無効化する必要がある。

個人的には、web サーバと webdav は httpd を分けたほうが良いような気がする。
二台のマシンで複数の httpd サーバを立てる

クライアント

WebClient サービス

が必要。基本的に標準でインストールされている。
サーバ OS の場合は、デスクトップエクスペリエンスが必要。

Windows Server で Webdav クライアントをインストールする
機能の追加でデスクトップエクスペリエンスをインストールする。

機能 -> ユーザインターフェイスとインフラストラクチャ -> デスクトップエクスペリエンス

を選択する。